



令和4年度 サロン活動がスタートしました。

～サロン代表者集合写真～



サロン代表者会が行われました

4月5日(火) サロン代表者会議が行われ、サロンより多くの方にご参加いただきました。

各地区のサロンでは、高齢者の生きがいや社会参加、閉じこもり防止を目的に、ボランティアさんが企画・運営をし、茶話会やレクリエーションなどの活動が行われています。令和4年度現在、村内では23か所のサロンが社協に登録しています。今年度新たに、南地区で、太極拳や生け花等の活動を行う「南ゆつたリサロン」が加わりました。

ボランティア活動を続けるということは、いつも「自分」「家族」「地域」のことを考え続けることなんだと、最近つくづく思います。

まずは、自分の健康とやる気。家族に何かあったらボランティアどころではありません。どうやったら地域が楽しくなるか・・・みんなの顔が浮かびます。

こうして集まった23のサロンのみなさん(総数約34人)お一人々がそういう思いを抱えながら活動されていると思うと、本当に心強く励まされる思いです。この村を大切に思ってくれている方がこんなたくさんいることに力をいただけた感じがします。

どうぞみなさん、これからも無理しないで一緒に楽しく活動していきましょうね。

伊久間つなぐ会 木下 洋子



新コーナー

「つぶやき(ちょっと聞いて)」

今月号より、新コーナーがスタートしました。

ボランティアのことだけでなく、日常考えていることや、ちょっとした幸せ、ため息など、地域の方のつぶやきをリレー形式で掲載していきます。

トップバッターは、さくみち編集委員長の白子さんから…。

「川中島の保健室」

白澤章子先生は、公立の小中学校で四十年間養護教諭として勤め、定年退職後学校に保健室があるように地域の中にも保健室があっても良いのではないかと二〇〇九年十月一日「川中島の保健室」(まちかど保健室)を始めました。コロナ前は月平均二十七人の利用があります。現在は月平均二十件です。相談、お茶のみサロン、本の貸し出し、講演、性教育の活動をしています。人とのつながり、広がっていくことを大事に考えてボランティア活動をしているそうです。

喬木村縁側の会は六年前(二〇一六年)一月に長野市松代地区の縁側の活動を視察した折「川中島の保健室」を訪問させていただきました。その時に見つけた利用者の作品です。声に出して読んでください。

笑顔が見えます。
この時の視察には羽生先生も同行していただきました。その後「地域の縁側・健康相談室」が始まりました。

白子 喜徳

いい笑顔

今日は「いい笑顔」に
たくさん出会った
知らないうちに
私にも笑顔が降りてきて
笑っていると
嬉しい、楽しい
自分が病気になるまで
忘れてしまう
笑顔って本当にすごいんだ
笑って居られ
泣きにくらい幸せだ

～たかぎ花と緑の会主催～ 種苗交換会開催のお知らせ



日時：6月9日(木)

13:30～15:00

場所：みんなの広場アスポ

今年も園芸福祉ボランティアグループのたかぎ花と緑の会主催による種苗交換会を行います。ご自宅にある苗や挿し木、種を持ち寄って、みんなで交換しませんか。育て方のアドバイスもしてくれます。また、交換できる花がない方でも参加OKです。皆さんお誘い合わせの上、お出掛けください。

令和4年度

ボランティア連絡会総会のお知らせ

日時：5月27日(金)

19:00～20:00

場所：福祉センター 多目的ホール

今年度の総会では、松川町で活動をされている「地域で食材を循環させる会」の皆さんによる講演会も予定しています。食料支援について一緒に学習しませんか。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

